

○「状況調査結果を確認、共有」

(京都府宮津市 由良地区連絡会議)(平成30年度第3回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月29日(水) 19:00~21:00
- 場 所: 宮津市由良集会所
- 出席者: 藤井会長、榊田推進委員
協力員6人、事務局2人
※委員2人、委員以外8人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 東部生産組合(浜野路・港・石浦)によるほ場整備地区(95人)。トラクターを所有し貸出
- 由良東部農地管理協議会(30人)で中山間・多面的事業を実施／由良地区営農組合が乾燥機を所有し、受託組織となっている
- 上石浦では個人がオリーブを直売／下石浦では、みかん組(代表・藤本とくお氏)合があるが組織活動はなし

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 利用状況調査の内容について、農地地図と農地一覧等書類で協力員の情報交換を行う
 - 上石浦地区、脇地区、港地区…異動なし
 - 下石浦地区…B分類1筆 宮本地区…A分類2筆
 - 浜の路地区…B分類→耕作1筆
B分類→A分類3筆
A分類1筆、B分類1筆 ※浜の路地区は太陽光発電施設設置地区



4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援